



9月から厚生年金保険の 保険料率が引き上げられます

平成16年に行われた年金制度の改正により、厚生年金保険の保険料率は平成29年まで毎年9月に0.354%ずつ引き上げられることになっています。これにより平成27年9月からの厚生年金保険料率は17.828%となり、これを労使折半で8.914%ずつ負担します。具体的な保険料額は下表のとおりとなっています。※協会けんぽの健康保険料率については変更ありません。



表 平成27年9月からの厚生年金保険料額(単位:円)

等級	標準報酬		報酬月額		全額折半額	
	月額	日額	円以上	円未満	17.828%	8.914%
1	98,000	3,270	101,000	101,000	17,471.44	8,735.72
2	104,000	3,470	101,000	107,000	18,541.12	9,270.56
3	110,000	3,670	107,000	114,000	19,610.80	9,805.40
4	118,000	3,930	114,000	122,000	21,037.04	10,518.52
5	126,000	4,200	122,000	130,000	22,463.28	11,231.64
6	134,000	4,470	130,000	138,000	23,889.52	11,944.76
7	142,000	4,730	138,000	146,000	25,315.76	12,657.88
8	150,000	5,000	146,000	155,000	26,742.00	13,371.00
9	160,000	5,330	155,000	165,000	28,524.80	14,262.40
10	170,000	5,670	165,000	175,000	30,307.60	15,153.80
11	180,000	6,000	175,000	185,000	32,090.40	16,045.20
12	190,000	6,330	185,000	195,000	33,873.20	16,936.60
13	200,000	6,670	195,000	210,000	35,656.00	17,828.00
14	220,000	7,330	210,000	230,000	39,221.60	19,610.80
15	240,000	8,000	230,000	250,000	42,787.20	21,393.60
16	260,000	8,670	250,000	270,000	46,352.80	23,176.40
17	280,000	9,330	270,000	290,000	49,918.40	24,959.20
18	300,000	10,000	290,000	310,000	53,484.00	26,742.00
19	320,000	10,670	310,000	330,000	57,049.60	28,524.80
20	340,000	11,330	330,000	350,000	60,615.20	30,307.60
21	360,000	12,000	350,000	370,000	64,180.80	32,090.40
22	380,000	12,670	370,000	395,000	67,746.40	33,873.20
23	410,000	13,670	395,000	425,000	73,094.80	36,547.40
24	440,000	14,670	425,000	455,000	78,443.20	39,221.60
25	470,000	15,670	455,000	485,000	83,791.60	41,895.80
26	500,000	16,670	485,000	515,000	89,140.00	44,570.00
27	530,000	17,670	515,000	545,000	94,488.40	47,244.20
28	560,000	18,670	545,000	575,000	99,836.80	49,918.40
29	590,000	19,670	575,000	605,000	105,185.20	52,592.60
30	620,000	20,670	605,000	605,000	110,533.60	55,266.80

9月分より変更すべき社会保険料

9月は保険料率の引き上げと共に、社会保険の定時決定（算定基礎）により決定された健康保険料および厚生年金保険料の標準報酬月額を変更する時期となります。具体的な手続きとしては、給料から控除する保険料率および標準報酬月額を変更した上で、従業員へ通知します。

なお、社会保険料控除のタイミングは会社によって異なるため、9月分の保険料をいつ支払う給料から控除するのかわ確認しておきましょう。

社会保険料に関しては先日、持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律が成立し、平成28年4月より健康保険の標準報酬月額の上限額が121万円から139万円へ引き上げられることになりました。また、標準賞与額も年間上限額540万円から573万円に引き上げられることになっています。これにより、高額所得者を中心に更に社会保険料の負担が重くなります。